

うるおい木曾



Vol. 86

2022・1月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所
〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

東海三県を水で結ぶ - 木曾川用水



新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は格別なご高配を賜り、木曾川用水総合管理所を代表して厚く御礼申し上げます。

総合管理所は、木曾川用水施設である木曾川大堰、濃尾第二施設及び木曾川右岸施設並びに良導水施設の管理を行うとともに、新年度に着工予定の改築事業の準備を進めているところです。

木曾川右岸施設について、昨年は3月をもって木曾川右岸緊急改築事業が皆様のご協力により無事に完了することが出来ました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。

濃尾第二施設については、地盤沈下地域における支線水路及び揚水機場の老朽化が懸案となっていますが、支線水路等において地盤沈下対策を可能とする事業制度が関係する皆様のご助力により昨年度創設されました。この制度を活用して、本年から「濃尾第二施設改築事業」に着手するべく関係する土地改良区や県関係者と調整を進めております。引き続き、皆様のご理解を得ながら確実な事業着工に努めてまいります。

また、その他施設についても老朽化が進んでおり、その対策にも取り組んでいるところです。今年も引き続き関係機関と調整し、皆様の協力も頂きつつ最適な対応を目指して尽力してまいります。

さて、昨年は一昨年に引き続き8月には大雨が発生しました。木曾川大堰では2年連続で既往最大流下量を記録するなど、昨今の気候変動による降雨や河川流況の変化、それに伴う災害の激甚化への対応が全国的に大きな課題となっているところです。総合管理所は、これまでの経験を活かしつつ環境の変化にも柔軟に対応した施設管理及び配水管理を目指してまいります。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染予防対策についても、水を絶え間なくお届けするという重要な任務に支障が生じることのないよう引き続き努めてまいります。

本年も、安全で安心できる水の供給と更なるサービスの向上に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



木曾川用水総合管理所
所長 齊藤 一俊



長坂康正衆議院議員が木曾川大堰を視察

令和3年7月21日(水)に長坂康正衆議院議員(当時:内閣府・経済産業副大臣)が愛知県議会議員・一宮市議会議員4名とともに木曾川用水総合管理所を視察に訪れ、木曾川用水の概要、大堰操作室、木曾川大堰及び海部幹線水路の説明を受けられました。

意見交換においては、地域において重要な施設であり、環境対策も含めて関係機関と連携して進めていただきたいこと等活発な意見交換が行われました。また、当日は天候にも恵まれ、総合管理所屋上から「木曾川大堰」「海部幹線水路」もご視察いただき、より一層、木曾川用水にご理解がいただけました。



概要説明・意見交換



操作室説明



大堰・幹線水路視察

木曾川堤防の清掃を行いました

木曾川用水総合管理所では、稲沢市立長岡小学校の木曾川堤防の清掃活動に協力しており、今年もコロナ禍ではありましたが、10月12日(火)に4・3年生45名、11月16日(火)に2・1年生27名が木曾川用水の職員が交通事故等がないよう見守る中、清掃を行って頂きました。

堤防法面には、道路から投げ捨てられた空き缶やペットボトル、お弁当の食べ終わった容器など、さまざまなゴミがあり、それらを分別して回収していました。

参加した児童たちは、感染予防対策としてマスクの着用、ソーシャルディスタンスをとりながら清掃活動をしました。また、この活動を通じて、ゴミの分別の大切さ、河川やこの地域を綺麗にする心を育むことが出来たと思います。



1・2年生と職員



清掃活動の様子



3・4年生



労働安全講習会を開催しました

令和3年10月27日(水)、職員16名(木曾川用水総合管理所開催、美濃加茂管理所(web)、弥富管理所(web)、長良導水管理所(web))及び受注者8社(web)を対象に一宮労働基準監督署から講師を招き労働安全講習会を開催しました。

第13次労働災害防止推進計画の状況やリスクアセスメント推進に向けての説明、労働災害事例を用いた死亡事故発生状況等の解説や防止のポイント等を説明いただき、木曾川用水事業の工事でも使用率の高いドラグ・ショベルによる事故に特化した解説をいただくなど、労働災害防止の知識を深めました。



講習会の様子

「利水神社」秋の祭礼に参詣しました

10月29日(金)利水神社奉賛会による「秋の祭礼」が関係者約50人の参詣により、滞りなく厳かに執り行われました。

利水神社の水神様として祀られている「木曾谷弁天竜王様」は、現在地に遷座を頂いてから44年もの歳月が過ぎています。

当日は、昨年とは打って変わって、雲一つない秋空の元、爽やかな風・暖かい陽を受け、木曾川の豊富な水の恵みに祈りを捧げました。

また、海部土地改良区理事長や地元市議会議員の挨拶があり、木曾川用水総合管理所長からも関係者の皆様へ事業に対しての日頃からの感謝を伝えさせていただきました。

これからも、この伝統的な祭礼を通して歴史的な経緯が次世代に確実に引き継がれていくことを願っております。



参列の様子



参拝の様子



海部土地改良区「臨時総代会」開催 ～濃尾第二施設改築事業の事業実施計画承認～

11月4日(木)11時より、海部土地改良区臨時総代会が総代全70名中、66名(出席61名、書面5名)参加のもと開催され、第1号議案(木曾川用水濃尾第二施設改築事業に関する事業実施計画の承認及び費用負担の同意について)が全員賛成で可決されました。

臨時総代会全ての議事終了後、来賓として出席の中部支社 坪井支社長より祝辞が述べられました。

木曾川用水総合管理所では、海部土地改良区組合員の皆さまの期待と信頼を損ねることなく、来年度からの事業着工に向け引き続き、愛知県や海部土地改良区等地元関係者との調整を進めてまいります。



坪井中部支社長 祝辞

自動車教習所における中型車安全運転講習

水資源機構では、激甚化する自然災害に対して機構施設の被災等に迅速に対応するため、排水ポンプ・クレーン付トラック・可搬式浄化装置等を全国に分散配備しております。

木曾川用水には、クレーン付きトラック(8t車 クレーン2.93t)が配備されていることから、有事に際し職員が安全に運転できるように、自動車教習所において教官の指導をあおいで、中型車の走行訓練を行いました。車両感覚のつかみ方をはじめ、コーナーの曲がり方や普通免許でおなじみのS字コース、バック等の運転技術の習熟を図りました。訓練は令和3年11月1日と11月8日の二日間、各3名の計6名が受講しました。



お知らせ

明けましておめでとうございます。

本年も本誌が皆さま方にご愛読いただけますよう努力して参りますとともに、読者の皆さまにとりまして良き年となりますように祈念します。

本年も引き続き皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。

編集部
発行



うるおい木曾

木曾川用水総合管理所
〒495-0036
愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1
TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/ki-sogawa>
又は【うるおい木曾】で検索してください。

出先管理所

美濃加茂管理所 〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20
TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

弥富管理所 〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15
TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

長良導水管理所 〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026
TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674